



高速しが

令和3年
(2021)
1月号

発行 滋賀県高速道路交通安全協議会・滋賀県高速道路交通警察隊



年始における交通事故防止

年始には、レジャー・帰省に伴う車両集中による渋滞が発生し、長時間の運転を強いられることから、イライラや疲労の蓄積を原因とする追突事故が多発します。



コロナの影響で道路状況も変わるおそれもあります。

次のことにも十分注意して事故に遭わないように気をつけましょう。

出かける前に車両の点検をしましょう

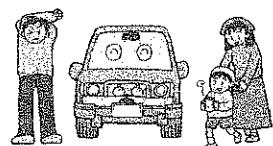


★燃料、ブレーキ装置、灯火類などの点検は確実に行いましょう。

★車の故障などで、万一高速道路上で車を止めなければならなくなつた場合に必要な停止表示板、発煙筒も準備しておきましょう。

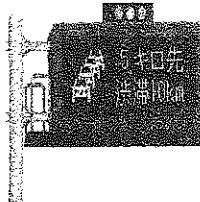
休憩を取りながら運転をしましょう

★高速道路では、運転開始後1時間以内に多くの事故が発生しています。こまめに休憩をするようにしましょう。



また、眠気を感じたら速やかに休憩をとって眠気を覚ましてから運転をしましょう。

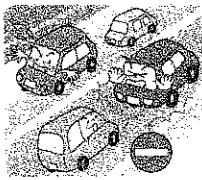
道路交通情報を確認しましょう



★道路が渋滞し、予定通りに車が進まないとイララした気持ちで運転することになり、交通事故の原因となります。

事前に道路交通状況を確認し、時間に余裕のある運行計画を立てましょう。

高速道路は一方通行です！



【高速道路での逆走事故を防ぐポイント】

- 進行方向をしっかり確認する！

インターチェンジやサービスエリアなどから本線に流入する時は、案内標識や道路標示で進行方向をしっかり確認しましょう。

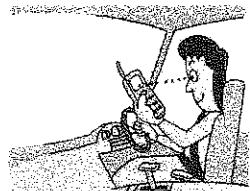
- 本線でのUターンや後退は絶対禁止！

インターチェンジを通り過ぎた時は、次のインターチェンジまで行き、高速道路を降りてから再度利用しましょう。

《ながら運転、危険です！！》

■運転中、スマートフォンの画面を見たり操作したりする、いわゆる「ながらスマホ」が原因で追突した事故が発生しています。運転中に通話やメールなどを見ながらの運転はとても危険です。

一瞬のスマホ操作が命取り！運転に集中しましょう。

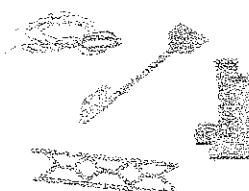


冬用タイヤの装着と チェーンの準備を忘れずに！！

冬の気温は概ね平年並ですが、強い寒気の影響で平地でも積雪の恐れがあります。特に1月上旬や2月下旬～3月上旬は寒気や低気圧の影響で雨や雪の日が多くなります。



北陸道木之本インターチェンジ以北では、チェーン規制がかかる可能性があり、チェーンを装着していない車両は高速道路を利用できない場合もあります。



必ず冬用タイヤを装着するとともに、チェーンの準備も忘れないようにしてください。